



ひよこだより 3月号



H27. 3. 10 (火) 発行

3月に入り少しずつ日差しが暖かくなってきているようです。

お天気の良い日は、ベランダや園庭に出て十分に体を動かして遊ぶ子どもたちです。園庭では、車の往來を見て手をたたいたり、バイバイと手を振ったり、ベランダの花壇の花を見つけては指さしています。近づく春を心待ちするウキウキする子どもたちの姿です。春が近よったり、離れたたりしている日々です。子どもたちの体調管理には十分に注意して守っていきます。



一緒に楽器あそびしたよ

太鼓、鈴、タンバリンを用意して保育士が音を出すと、「おっおっ！」と声を出して楽器に興味をもって近づいてきたり、保育士の傍に来て体を左右に動かしたりと様々な姿が見られました。それぞれの楽器を自分で手にして、思い思いに音をだしている表情は、いきいきとしていましたよ。



春を届けに来てくれました！

たんぽぽ組の年長児さんがお内裏様とお雛様になり、ひよこ組に来て「ひなまつり」の踊りを披露してくれました。ひよこ組の子どもたちは、座ってじっと見ている、踊りが終わると喜んで手をたたきました。異年齢の子どもとの交流は、とても良い育ちの刺激になったようです。



～おすすめの絵本紹介～



作・絵：林 明子 出版社：福音館

動物たちのおててやあんよをふいてあげるあかちゃんの姿格好がとてもかわいいです。

ふいてもらうぬいぐるみたちの表情もまた愛らしく、最後はお口をお母さんに拭いてもらうあかちゃん。

おいしくてからっぽになったお皿とともに、幸せな余韻がのこります

ひよこ組担任：河内、中村（亜）、桑原



第12号

平成27年3月10日(火)

ひなまつりの日、たんぼぼぐみの子ども達が、すみれ組の子ども達が待つ部屋に入ってきました。女の子は浴衣姿で、手には桃の花を持ち、男の子は昔風の上着を着て「おひなさま」のうたに合わせてとても嬉しそうに踊って見せました。子どもたちは踊っているたんぼぼさんから目を離さずにっこり笑って見ていました。

子どもの健やかな成長の願いを込めた温かいひなまつりのお祝いとなりました。



お話しましょ…

自分の思いや友だちの様子を以前は二語文や三語文で保育士に伝えることが多かったのですが、今は、保育士に食べた物や遊んだこと等を話しに来るようになりました。子どもの心の中の世界が豊かに広がっている事に喜びを感じます。又、本の取り合いや、押しあいこになった時も、「どうしたの?」と聞くと自分がされた時は「〇〇ちゃんが取った」等の返事が返って来たり、取ろうとして取れずに泣いた時は、黙ったりと面白いです。「〇〇しようね」と保育士が言うと「分かった」や「出来た?」と聞くと「うん、出来たよ」等の返事が返ってくる事も増えてきました。自分から言葉で表現しようとする子どもたちに成長を感じます。

お家でも忙しいでしょうが、子ども達の話をよく聞いてやってたくさん話しかけてくださいね。子どもたちが豊かに育ちますよ。



☆3月の後半は、時々2歳児クラスのちゅうりっぷ組に遊びに行くことがあります。進級する保育室に少しずつ慣れ、大きくなるんだ、という可愛い期待感に応えたいと思います。

こどもたちの大好きな絵本



「おふとんかけたら」

午睡前、子ども達は絵本を見ている。ソフトクリームやたこに布団をかけると布団が「とーろとろ」や「くーるくる」になる部分が好きで一緒に「くーるくる」と言って喜んでいきます。

最後に…この1年間色々と至らない所もあったと思いますが、行事やお願い事にご協力頂き、本当にありがとうございました。

1歳児担任……福岡・今丸・草場・山田・崎野

ちゅうりっぷだより

平成27年3月10日(火) 発行

天気の良い日が多くなりました。午後から陽ざしを受けて、室内は汗をかいてしまう程暖かく、窓からの春風が心地良いです。「おひさまが出てるからまぶしいよ」や「今日は暑いね」等、子どもたちも春の訪れを肌で感じているようです。



ひな祭り

「お雛様とお内裏様になりたい」と子どもたちが言いました。どうしてお雛様やお内裏様になりましょうかと保育士が問いかけると、洋服を作りたいということで、早速洋服屋さんになりました。好きな色のシールを貼り模様をつけたりと、それぞれに個性豊かな服が完成しました。出来上がった服を着ると、友だち同士で見せ合ったり、鏡の前でポーズをとったり、見ていてとても可愛らしかったです。



病院の先生

赤ちゃんのおむつを交換したり、おんぶをしながら料理を作ったりするなど、ママごとをしている子どもたちです。最近は『病院ごっこ』をすることが多くなりました。人形を寝かせると、ハンカチを冷却シートのように折りたたみ、おでこに乗せたり、「病院の先生いますか？赤ちゃん熱が出ちゃって…」という会話をしたりしています。「薬飲んだので熱下がりましたよ。でもまた熱が出たらいけないので家でゆっくりしてくださいね」とお医者様役のRちゃん、大人の会話をよく聞いているのだと感心しました。



最後に…

ちゅうりっぷ組で過ごす時間は残りわずかとなりました。子どもたちは「ランチルームでご飯食べるんよね！」や「お部屋が変わる！」等、こすもす組に進級することに期待で胸を膨らませている様子です。来年も元気いっぱい過ごす姿を、保育士も楽しみにしています。1年間ありがとうございました。



平成 27 年 3 月 10 日 (火)

寒さも和らぎ、暖かい春の陽ざしが感じられるようになってきました。4 月当初は泣いたり恥ずかしがったりしながら登園していた子どもたちも、今では「先生、おはよう！」とまるでぼかぼかのお日様のような笑顔で元気に挨拶ができる、たくましい子どもたちになりました。「シール帳のシール全部貼ったら、ひまわりさんになるんよね?」「はやくひまわりさんになりたい!」と来年度への期待が膨らむばかりです。



今日はぼくもおだいりさま!

今月 3 日のひなまつり会のできごとです。その日を楽しみにしていた子どもたち。当日はお雛さまとお内裏様になって参加しました。会が終わり、遊戯室からお部屋に戻るとき、ゆっくりゆっくりと歩いている N さんと T さんがいました。どうしたのだろうと見てみると、「先生、お内裏様みたい?」と 2 人は真剣な表情で問いかけ、手を太ももに添えお内裏様になってその日 1 日、歩いていました。そんな姿が可愛らしく、保育士の言葉を素直に受ける純真な姿がまぶしく感じられました。



いらっしゃいませ〜♪

保育参観でのパン屋さんとお弁当屋さん、開店したばかりの時は、緊張した表情の子どもたちでしたが、徐々にいつもの笑顔が見られ、少し恥ずかしがりながらも「いらっしゃいませ〜!」「何がいますか?」「こちらどうぞ」と店員さんになって遊んでいました。どちらのお店も大盛況に終わり、保護者の方が帰っていくと、「あー、なんか緊張したけどお母さんたちおいしいって言ってくれたね!」「頑張ったけどお腹すいてきた!」と話していた子どもたちでした。



第12号(最終号)



ひまわりだより



平成27年3月10日(火)

♪春は、もう少し！待っててね♪

♪春の風が 吹いて来たら メダカも ちょうちょも 小鳥たちも♪とクラスで歌をうたい春の訪れを楽しみにしているひまわり組の子ども達です。

「春を探しに行こう！」と言う事になり園庭に出ました。桜の木を見て「ここにも少し春が来てるよ！小さい蕾がたくさんあるよ！でも、まだ寒いから待っててね！」と話かけていました。たんぼぼ組のみんなが植えているちゅうりつぷが芽を少し出しています。すると、「たんぼぼさんがもう少ししたら小学校に行くからきれいなお花を咲かせてね！」と話しかけたりして暖かい春が来るのを、子ども達は胸を弾ませながら待っています。

☆スペシャルショップへようこそ☆

保育参観では、たくさんの保護者の方に参加していただき、ありがとうございました。

お子様の保育園での様子や、この一年間での成長を見て感じていただけたのではないかなと思います。

保育参観前日、みんなでお店の準備をしました。すると「お客さんがたくさん来てくれるかな？」

「大丈夫だよ！スペシャルだから！」とはりきっていた子ども達です。

当日開店すると、緊張していた子どもたちでしたが、時間が経つにつれて、表情や会話が変わってきました。「この飴はおいしいですよ！」「あと少しでお店が閉まりますよ。今のうちですよ！」と会話も弾みだしました。私は子どもたちのいろいろな姿を見ることができて、とても楽しい時間でした。

いらっしゃいませ！
いかがですか！



いろいろな歌を
聞いていただき
ました♪



☆たんぼぼさんたくさん遊んでくれてありがとう☆

3月28日に卒園式があることをひまわり組の子ども達に話しました。すると、「小学校に行くんだもんね・・・。」とみんな黙りにみました。

「4月に私たちは、たんぼぼぐみになることは嬉しいけど、たんぼぼさんと遊べないのは寂しいな」といろいろな思いを子ども達は話してくれました。

卒園式で、たんぼぼさんとの思い出、感謝の気持ちをいろいろな形で表すことができたらと思っています。

☆お知らせ☆

28日(土)の卒園式は、4歳児も参加をします。時間等につきましては、また後日お知らせ致します。

(午前中だけの保育となりますので、よろしくお願いします)



4歳児担任 中村 梅野



「 ひなまつり 」

今年のひなまつり会は特に夢が広がるような会にしたいと思い、計画しました。ひな人形の箱の中にひな人形からの手紙が届きました。見つけた子どもたちは驚き、「お雛様って手紙書けるんやねえ。」と不思議がっていました。

そして2日の朝、ひな人形を保育士がそっと隠しておきました。早朝、遊戯室をのぞいた、そなちゃんが「えっ？」と立ち止まり、「先生、お雛様がおらんのやけど…」と、信じられないという表情でした。登園してきた友だちや保育士にそのことを知らせていました。しばらくして保育士がおひな様を元の場所に戻しました。そして「あれ？さっき見たらいたよ。」と言うと子どもたちは急いで確認に行きました。「え？何で？」「何回も目、こすってもおらんかったのに。」と驚く子どもたち。その後も何度も確認に行っていました。「どっか出かけとったんかなあ。」「空を飛んだんかなあ。」などあーでもない、こーでもないと話していました。そして迎えた3月3日のひなまつり会の日です。おひな様から紙芝居が届きました。紙芝居のお話の中でおひな様が外へ出かけ、迷子になり、ねこやたんぽぽ組の金魚に会い、お内裏様が迎えに来るといってお話でした。「やっぱり、おらんくなっとったんやね！！」と、どうして昨日、お雛様がいなかったのか、つながったようでした。部屋に戻ったそらくんが、金魚の水槽に顔を近づけ、「ねえ、おひな様、ここに来たん？」と聞いていました。かわいかったです。



やすらぎ荘のひなまつり会で“うれしいひなまつり”を踊りました。「かわいいねえ」「もっと踊ってほしいわ」「小学校に行くの？」と、声をかけられ「おばあちゃんたち、泣いとったね」「でも、喜んでくれたけ、よかった。」と、子どもたちは話していました。

“小学校に行くの楽しみだなぁ♪”

2月12日（木）にひらがなオリエンテーションがあり、槻田小学校に行きました。5年生のお兄さん、お姉さんとゲームをしたり、絵本の読み聞かせを聞いたりするうちに仲良くなっていました。その日の帰り道、子どもたちは「お兄ちゃんたち、優しかったね。」「早く小学校に行きたくなったね。」とうれしそうに話していました。



“ レストランへ ”

3月23日（月）、小倉井筒屋8階のレストランへ食事に行きます。他のお客様がいます中で、マナーを守りながら楽しい食事会にしたいと思っています。